

Healthy Aging Innovation Forum (TOKYO)

弘前大学 COI ヘルシーエイジングイノベーションフォーラム
健康「ビッグデータ」研究最前線

〔19:00〕
2016年9月23日(金) 13:00▶17:00

一橋講堂・大ホール (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター)

【対象】 企業・研究者・一般市民等：先着 500 名 【キーワード】 ビッグデータ (AI)、認知症、腸内細菌、健康教育

弘前 COI 拠点のめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸と QOL (生活の質)・GNH (幸福度) 向上をめざし、世界最大級の超多項目健康ビッグデータを活用した最先端研究成果等を紹介し、これらを活用した新たな産業創出・社会実装のあり方などを第一線の産学官民関係者が結集し、熱く議論します。ぜひご参加ください。

参加
無料

プログラム (※一部調整中)

- 開会挨拶 弘前大学長・佐藤敬、青森県知事・三村 申吾、弘前市長・葛西 憲之 (15)
- 共催挨拶 (国研) 科学技術振興機構 (JST) 理事長・濱口 道成 (5)
- 来賓挨拶 文部科学省 顧問 (前事務次官)・土屋 定之氏 (5)
COI STREAM ビジョン1ビジョナリーリーダー (前協和発酵キリン社長)・松田 謙氏 (5)
- 基調講演 弘前大学 COI 拠点長・研究統括 (RL)/大学院医学研究科教授・中路 重之「市民と巻き起こす真の健康イノベーション」(20)
- 特別講演 1 (公社)久山生活習慣病研究所 代表理事・清原 裕氏 (前九州大学大学院医学研究院 教授)「認知症から自らを守る」(10)
- 特別講演 2 楽天(株) 執行役員/アドソリューションズ事業長・濱野斗百礼氏 + 料理研究者・浜内 千波氏「未来の健康は“レシピ”で決まる」(15)
- 特別講演 3 (株)ベネッセホールディングス 経営戦略本部 事業開発部長・西村 俊彦氏「ベネッセが提唱する未来健康教育」(10)
- 特別講演 4 イオンリテール(株) 特別顧問・梅本 和典氏「イオンの健康長寿社会への貢献」(10)
(ブレイクタイム: 10)
- 特別企画 1 健康未来予測：ビッグデータ研究最前線：弘前大学大学院医学研究科准教授 / COI 次世代健康科学イノベーションセンター副長・高橋 一平
京都大学大学院医学研究科 教授・奥野 恭史氏 / 東京大学医科学研究所ヘルスイノベーションセンター 教授・井元 清哉氏
東京大学大学院医学系研究科 教授・松山 裕氏 / 名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター 講師・平川 晃弘氏 (35)
- 特別企画 2 社会実装リレープレゼン：ライオン / 花王 / エーザイ / カゴメ / テクノスルガ Lab / マルマン CS 他 (30)
- 特別企画 3 市民健幸リーダー報告「市民の輪が広げる自立的健康づくり活動」(10)
- パネル D 「ビッグデータで健康の未来を変える！—健康未来予測と最適予防・サポートシステムの構築へ—」(55)
MD: 日経BP社特命編集委員・宮田 満氏
PR: 上記講演者+COI 参画企業等 (※一部調整中)
弘前大学 COI 拠点 PL / マルマン CS 常務 工藤 寿彦, 弘前大学 COI 拠点 IL / 花王 エグゼクティブ・フェロー 安川 拓次
京都府立医科大学サテライト拠点 PL / ベネッセスタイルケア 執行役員 奥村 太作
COI 研究アドバイザー (構造化チーム) / 名古屋大学総長補佐・同大医学部附属病院教授 水野 正明氏
東京大学「自分で守る健康社会」COI 拠点 PL 池浦 富久氏 [特別ゲスト]
- 閉会挨拶 弘前大学副学長 (COI 担当)・柏倉 幾郎 (5)
- 交流会 ネットワーキングパーティー (交流会) (90)
- 企画展示 岩木健康増進プロジェクト・弘前大学 COI 主要研究成果他：パネル展示・デモ (大学+関係企業等)

—超多項目「ビッグデータ」解析で「健康・認知症」の未来を予測する！—

主催：弘前大学・青森県・弘前市
共催：(国研) 科学技術振興機構 (JST) (※一部調整中)
後援：文部科学省・経済産業省 (※一部調整中)



基調講演・特別講演 講師およびパネラー プロフィール

中路 重之



弘前大学COI拠点長・研究統括(RL)/弘前大学大学院医学研究科 教授
昭和54年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部内科学第一講座入局。平成16年大学院医学研究科社会医学講座教授平成24年医学研究科長(兼医学部長)。主な取組に若木健康増進プロジェクト、がん登録・トップアスリートの健康教育・科学等。

清原 裕



(公社)久山生活習慣病研究所 代表理事 / 前九州大学大学院医学研究院 教授
医学博士。1976年ソビエト連邦ロストフ国立医科大学を卒業後、九州大学医学部第二内科講師、同大学医学研究院環境医学分野教授を経て現職。日本の代表的な疫学研究・久山町研究の主任研究者。著書は「高齢者における生活習慣病の疫学―久山町研究から―」など多数。

濱野 斗百礼



楽天(株)執行役員・アドソリューションズ事業長/リンクシェア・ジャパン(株)代表取締役社長
インターネット黎明期に株式会社デジタルガレージにおいてポータルメディアInfoseek(インフォシーク)の立ち上げに参画。2000年12月の楽天株式会社によるインフォシークの買収後、楽天グループ全体のインターネット広告事業を立ち上げる。その後、2006年11月からインターネットメディア事業を任せられ、数年間に数々のサービスメディアを産み出した。近年ではメディアサービスにとどまらず体温計付基礎体温管理アプリの「楽天キレイチ」を世の中に提供。楽天株式会社執行役員、アドソリューションズ事業長として楽天グループのインターネット広告及び各種メディアサービスの事業開発と運営に従事。

浜内 千波



料理 研究者
徳島県生まれ。大学卒業後、OLを経て岡松料理研究所へ入所。1980年ファミリークッキングスクールを開設。「料理は、もっともっと夢のある楽しいもの」をモットーに、雑誌や書籍をはじめ、テレビ、ラジオ、講演会、各種の料理イベントで活躍中。106kgから56kgのダイエットに成功した自身の経験をもとに考案したダイエットメニュー、野菜料理は特に定評があり、主宰の料理教室では「家族の健康」「笑顔のある会話」に役立つ家庭料理を教える。著書に「びあ MOOK PON! 今すぐマナビ ちなみにヘルシー!! 〜ベスト & 食材活用レシピ編〜(びあ)」、「浜内千波の21時からの遅ごはん(保健同人社)」など、健康料理を含む多数の料理本を手掛ける。

宮田 満



日経BP社 特命編集委員 / (株)宮田総研 代表取締役
東京大学理学系大学院植物学修士課程修了。日経メディカル編集部を経て日経バイオテク編集長、医療局ニュースセンター長、先端技術情報センター長、医療局バイオセンター長を歴任。慶應大学先端生命科学研究所客員教授、三重大学大学院地域イノベーション学研究所客員教授、鳥取大学染色体工学センター客員教授。平成27年7月、(株)宮田総研設立。

水野 正明



COI研究アドバイザー(構造化チーム) / 名古屋大学総長補佐・医学部附属病院教授
1992年名古屋大学大学院医学研究科修了。社会保険中京病院、国立長寿医療研究センターを経て、1996年名古屋大学医学部脳神経外科助手。1999年同大学院医学系研究科遠藤治郎学助教授、2010年同医学部附属病院脳卒中医療センター長。2013年現職。医学博士。脳神経外科指導医・専門医。1990年日本脳神経外科学会ガレス賞。

梅本 和典



イオンリテール(株) 特別顧問
1974年ジャスコ(株)(現イオン(株))入社。2007年同社専務執行役、2009年イオンアイビス(株)代表取締役社長、2010年イオン(株)グループIT・デジタルビジネス事業責任者、2011年イオンデパート(株)代表取締役社長兼社長執行役員、2012年イオン(株)執行役 サービス部門長・電子マネー事業最高経営責任者、2013年イオンリテール(株)代表取締役社長、2015年取締役会長、2016年特別顧問(現)、(一社)おてなしICT協議会副理事長(現)。

安川 拓次



弘前大学 COI 研究推進機構・実装統括(IL) / 花王(株) エグゼクティブ・フェロー
昭和54年名古屋大学修士課程農学農芸化学修了。昭和54年花王石鹸株式会社(現花王株式会社)入社、平成9年食品研究所所長、平成17年ヘルスケア事業本部長、平成18年執行役員、平成20年ヒューマンヘルスケア事業ユニットフード&ビバレッジ事業グループ長、平成27年エグゼクティブ・フェロー(現任)。

奥野 恭史



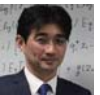
京都大学大学院医学研究科 教授
平成5年京都大学薬学部卒業、同大学院薬学研究所薬学、平成12年博士(薬学)学位取得、同大化学研究所バイオインフォマティクスセンター特任助手、同大薬学研究所 特任助手および准教授、平成20年同大学院薬学研究所教授を経て、平成26年より京都大学大学院医学研究科教授(現職)。平成25年より理化学研究所 客員主管研究員・副グループディレクター(併任)、先端医療振興財団客員グループリーダー・部長(併任)。

松山 裕



東京大学大学院医学系研究科 教授
1992年東京大学医学部保健学科卒業。1996年東京大学医学部健康科学・看護学科学・生物統計学教室助手、1997年同大学学位取得(保健学)、1999年ハーバード大学公衆衛生大学院生物統計学講座研究員、2000年京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療統計学分野助教授、2003年東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻生物統計学分野助教授、2007年同大学院医学系研究科公共健康医学専攻生物統計学分野准教授、2014年同大学院医学系研究科公共健康医学専攻生物統計学分野教授(現職)。

井元 清哉



東京大学医科学研究所ヘルスインテリジェンスセンター 教授
1996年九州大学理学部数学科卒業。1999年日本学術振興会特別研究員(統計科学)、2001年九州大学大学院数理学研究科博士課程修了、博士(数理学)。東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター博士研究員、助手、准教授を経て2015年よりヘルスインテリジェンスセンター健康医療データサイエンス分野教授。スーパーコンピュータを用い、ヒトゲノムや健康医療のデータから知識発見・予測を行うための統計学理論、方法論の研究に従事。特に、がんの分子メカニズムと多様性の数理解析、免疫のシステム的解析について研究。

平川 晃弘



名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター 講師
2006年東京理科大学大学院工学研究科修士課程修了後、(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)にて新薬承認審査に5年間従事。2011年東京理科大学大学院工学研究科博士課程修了、博士(工学)。東京理科大学工学部助教を経て、2012年より名古屋大学医学部附属病院先端医療・臨床研究支援センター講師。臨床研究の統計解析業務を行う統計解析室室長。PMDA 専門委員、日本計量生物学会評議員、日本臨床腫瘍グループ・日本小児がんグループ生物統計委員会等を務める。

西村 俊彦



(株)ベネッセホールディングス 経営戦略本部 事業開発部長
1995年株式会社リクルート入社。2001年よりインターネット総合情報サイト「All About」の立ち上げに参画、2011年10月、株式会社オールアウト取締役 COO 兼編集長就任。2015年6月株式会社オールアウト取締役を退任し、7月よりベネッセホールディングス事業開発部長。ベネッセグループにおける新規事業開発を担当。

和田 啓二



ライオン(株) 事業開発部長
昭和56年千葉大学工学部工業化学科卒、同年ライオン株式会社入社、平成18年オーラルケア事業部新規事業担当部長、20年国際事業本部開発部長、23年韓国CJライオン代表取締役社長、26年事業開発部長、同年公益財団法人8020推進財団理事就任、同年公益財団法人ライオン歯科衛生研究所評議員就任。

鈴木 蘭美



エーザイ(株) コーポレート BD 部長・執行役
1999年ユニバーシティカレッジロンドン医学博士。2000年インベリアルカレッジ/腫瘍・メタボリック病学部ポスト博士号研究員。2001年~2004年ITXコーポレーション/ライフサイエンスファン。2004年エーザイ欧州株式会社入社。2006年エーザイ株式会社本社入社。現職はコーポレートビジネスステイバロップメントの責任者として、M&A、導入・導出、オープンイノベーション、アライアンス等を手がけている。文部科学省ライフサイエンス委員、並びに JST 科学技術振興機構 CREST 領域アドバイザー。ライフワークは、がんの完治と認知症の予防。

菅沼 大行



カゴメ(株) イノベーション本部 自然健康研究部長
1993年京都大学大学院農学研究科修了。同年、カゴメ(株)入社、食品の機能性研究に従事。2002年 農学博士(京都大学)。2009~2010年 Johns Hopkins 医科大学留学。2013年研究開発本部(現、イノベーション本部) 自然健康研究部長(現職)。

奥村 太作



京都府立医科大学サテライト拠点PL/(株)ベネッセスタイルケア 執行役員
2003年ベネッセスタイルケア入社、2004年~老人ホームのホーム長、2006年~エリアブロック長、2008年~エリア事業部長、2012年~執行役員 西日本エリア事業本部長、2015年~地域連携本部長(現職)。2014年3月、プロジェクトリーダーに就任。

池浦 富久



東京大学 COI 拠点 PL / (株)三菱化学テクノリサーチ 特別顧問
九州大学大学院工学研究院合成化学専攻修士課程を修了後、1976年三菱化成工業(株)(当時)へ。各事業所での勤務を通じて、現場経験を積む。三菱ケミカルホールディングス執行役員および三菱化学常務執行役員として技術開発戦略を束ねた。研究開発と事業化を熟知する経営者として、産業技術政策や産学連携プロジェクトにも造詣が深い。「現場に自ら足を運ぶ」が信条。

参加申込書 ※複数名での参加も歓迎いたします。

参加をご希望の方は、下記のアドレスに以下の項目をメールで送信していただくか、または本申込書を FAX でお送りください。

送信先：弘前大学 COI 研究推進機構宛 **E-mail : coi_info@hirosaki-u.ac.jp / FAX : 0172-39-5205**
「弘前大学 COI ヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム」

会社名・団体名	E-mail		
TEL	FAX		
部署名	役職名	参加者氏名(フリガナ)	交流会(有料)
		()	参加・不参加

※交流会参加費は3,000円を予定しております。なお、交流会への参加をキャンセルする場合は、開催日7日前までにご連絡ください。それ以降は会費が発生いたしますのでご了承ください。
※希望者多数の場合は先着順とさせていただきますのであらかじめご了承ください。ご不明点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：弘前大学 COI 研究推進機構 TEL 0172-39-5538(Direct)